白石城開門三十周年特別公演　～牛若物語～

観世流

白石能

狂言　吹取　野村萬斎

能　橋辨慶　笛之巻　小島英明　弦師

■見どころ解説　小島　英明

■仕舞『屋　島』　鈴木　啓吾
『鞍馬天狗』　奥川　恒治

地謡　坂　真太郎
桑田　貴志
奥川　恒成
石井　寛人

■狂言『吹　取』
シテ（何某）　野村　萬斎
アド（男）　深田　博治
小アド（女）　高野　和憲
後見　野村　裕基

～休憩 15 分～

（午後 3 時 20 分頃）

■能『橋辨慶　笛之巻 弦師』
シテ（常盤御前/武蔵坊辨慶）　小島　英明
子方（牛若丸）　小島　史織
ワキ（羽田秋長）　野口　能弘
オモアイ（弦師）　野村　裕基
アドアイ（通行人）　高野　和憲

笛　平野　史夏
小鼓　清水　和音
大鼓　柿原　孝則

地謡　永島　充
長山　耕三
坂　真太郎
桑田　貴志
石井　寛人
金子仁智翔

後見　奥川　恒治
鈴木　啓吾
奥川　恒成

※終演予定時間　午後 4 時半頃

小島英明

野村萬斎

◎本公演に先立ち、特別講座を開催致します。

【ふれあい能楽セミナーin 碧水園】能『橋辨慶』の世界
※能の基礎知識から、能『橋辨慶』について詳しく解説します。
日時：令和 7 年 5 月 17 日(土)午後 1 時～2 時半
会場：碧水園能楽堂
講師：観世流能楽師　小島英明
※入場無料・オリジナルテキスト付。

狂言『吹　取』ふきとり

清水の観世音から月夜に**五條の橋**で笛を吹けば妻を授けると告げられた男(アド)は、笛が吹けないので、知人(シテ)に代わりに吹いてほしいと頼む。知人と共に五条の橋に出かけ、笛を吹いてもらうとお告げのとおり、女(小アド)が現れるが…。月夜に笛の音。叙情的な趣が、最後はなんとも狂言らしい展開に！曲中で実際に演者が笛を吹く珍しい演目。

能『橋辨慶 笛之巻 弦師』はしべんけい　ふえのまき　つるし

鞍馬寺に預けられた牛若丸であったが、学問もせず毎夜**五條の橋**で刀狩りをしている為、源義朝の家臣・羽田秋長(ワキ)は牛若丸(子方)を伴い、母・常盤御前のもとを訪れる。羽田より次第を聞いた常盤御前(前シテ)は牛若を厳しく叱り、以前に与えた源氏伝来の笛のいわれを伝える。牛若は寺に戻る事を約束し、今宵限りと五條の橋へ向かう。《中入》

いつもの如く女姿の薄衣を被り通る人を待つ牛若丸。そこへ黒革の大鎧を着込み大長刀をかついだ武蔵坊辨慶(後シテ)が橋板を踏み鳴らして現れる。人影に気が付いた辨慶だが、女姿に油断して通り過ぎるとすれ違いざまに長刀を蹴り上げられ、戦闘開始。しかし、辨慶が何度も斬りかかれども牛若丸に散々に翻弄され、遂に降参。互いに名乗り合った二人は主従の契りを結び、九条の御所へ共に向かうのであった。

日時：令和 7 年 6 月 7 日(土)午後 2 時始（1 時開場）
会場：碧水園能楽堂（宮城県白石市南町 2-1-13）

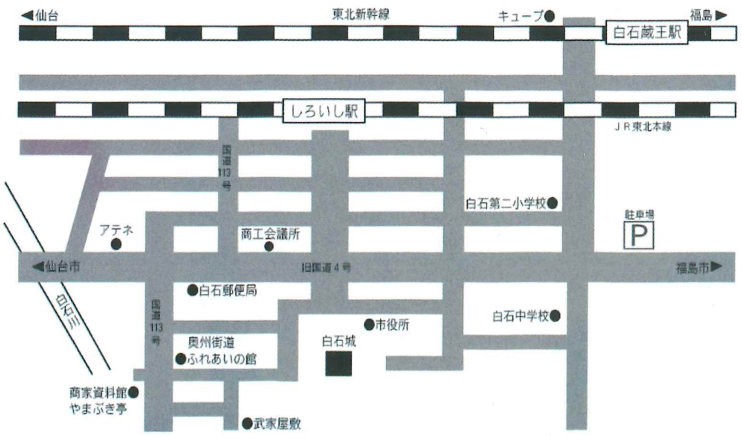
【チケット】[全席指定]　※碧水園での発売はありません。
正面席：6500 円／正面補助席：6000 円
脇正面席：6000 円／脇正面補助席：5500 円
中正面席：5500 円／中正面補助席：5000 円
学生券：3500 円（中正面エリア）

【発売日】　4 月 7 日(月)10:00 発売開始

【申込み】　カンフェティチケットセンター
TEL：050-3092-0051
(平日 10:00～17:00)※予約後、セブンイレブンで発券

【問合せ】　碧水園内・観世流能楽を楽しむ会事務局
TEL /FAX：0224-25-7949

《主催》　観世流能楽を楽しむ会
《後援》　白石市・白石市教育委員会・白石市文化協会
(公財)白石市文化体育振興財団・白石商工会議所
《協力》　(公社)観世九皐会・皐風会



公演当日、碧水園内お茶室にて「夢玄面友会 能面展（菅原夢玄師）」を開催致します。（入場無料）